

We can do it

今年度も最終月となりました。会員の皆さまやご支援をいただいている皆さまには、今年度も大変お世話になりありがとうございました。

私かとむての森の代表理事に就任した2006年から16年目に入ります。先代の「金ちゃん」の生前の依頼に基づいて、理事の皆さまのご了解のもと当法人の代表を引き継がせていただいた当時、法人の運営状況は大きな赤字となっており、当時の職員と話し合いを行った結果、給与の大幅カットを一定期間実施することで経営状況の改善を進めるとともに、経営改善プランの実施を約束し、それに取り組んでもらったことが思い出されます。

経営改善プラン実施の結果、約1年で状況は改善し、給与を還元しながら今日の状況に向かう

歩みを進めてきたことも忘れてはならない「社史」の一つだと改めて思うところです。

2020年そして2021年。とむての森にも新型コロナウイルス感染症の影響が及びました。当法人も、一時的に数百万円もの減収月が発生しましたが、おかげさまで持続化給付金の対象になるほどの悪化には至らず、その後の感染防止対策やスタッフの努力により収支状況も改善して決算を迎えることが可能な状況となっています。

しかしながら、引き続き法人運営や事業実施に関してはこれまでの思考を大きく変えていかなければならない状況にあり、少なくとも国民全員への新型コロナウイルスワクチン接種が、早くとも本年の11月以降の日程になるだろうということや、

ワクチンの継続時間や効果の度合いがはっきりしない状況の中では「元通りの世の中になることはない」との予測のもと根本からの改善、変革を進めながらの事業展開は避けられないと考えているところです。

新年度の予算編成と事業計画策定にあたっては、この点を踏まえながら当法人も地域の皆さまと会員の皆さまと、職員の皆さまと共に挑戦を続けていくと同時に、NPO法人の社会的使命である「システムチェンジ」と「緊急災害などの支援」に視点を置いた運営を心がけてまいります。どうぞ新年度もこれまで以上のご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

代表理事 平賀 貴幸



年度の締めくくり

●就労支援事業所「すてっぷ」
文 | 荒谷晴日

令和2年度は、コツコツと積み重ねてきた作業の“力”を発揮することが増えた年度となりました。コロナの影響によりイベント等や施設外での作業の自粛をせざるを得ない状況となり、パン工場やキッチンでの作業のほか、農場作業や創作活動を中心に活動することが増え、一つの作業に時間をかけて取り組む機会もあり、良い意味で“密(きめが細かい)”な作業をすることにより出来ることも増えてきていると感じられました。

その①テイクアウトメニューの開始により、「お弁当作り」の習得

その②今まで作ることが出来なかった「シフォンケーキ作り」の習得

その③パソコン作業による「デザイン作り」の習得

その④アルコールが大活躍！「キレイな清掃の仕方」の習得！！

その⑤生地作りの仕込みをする時間が増え、「メロンパン作り」の習得！！



月末最後の週は
こんねの大豆を使った
体に優しい大豆クッキー
が店頭に並びます。



であっても、初めてやる人には全くわからないものであるということをおはよく忘れてしまいます。「教えるのって難しいですね」と言っているメンバーさんがどうしたらいいかと考える様子も随分と成長したようで頼もしく感じます。

ローフでは最近定期的に市内保育園でシフォンケーキやこんねの大豆クッキーの注文があり、おやつ時間に使っていただいて好評を得ています。ひとつひとつ手作りで添加物を使用せず丁寧に作っている大豆クッキーは、店舗でも月の最後の週末に販売しておりますが興味のある方はお気軽にご連絡ください。



【SHOP DATA】北見市公園町166番地29
tel.0157-22-8772 定休日:毎週日・火曜日
Open10:00 Close17:30 Lunch:11:30~15:00

など・・・挙げるとまだまだありますが、こんな状況でも悪いことばかりでは無く、メンバーの皆さんからは前向きに頑張っている様子が伝わってきます。

新年度は残念ながら新メンバーさんは入ってきませんが、今年度頑張って習得した技術を忘れずに、また来年・再来年と新メンバーさんが入ってきた時に“指導する”ことも意識しながら取り組んでいってほしいと思います。

最後にここで楽しいひと時の様子を少し・・・毎月のお誕生会では、その月の誕生日だったメンバーさんに昼食時のいただきますの挨拶の前に「ハッピーバースデーの歌」をみんなで歌っています♪そしてその後に記念撮影♪すると、みんなマイスマホで「こっち向いて！」「次はこっち！」「僕(私)のスマホでも！」などと、大人気の主役たち！！心の声が聞こえてきます・・・(早く“いただきます”した～い！！)さてさて、次回の主役はどなたでしょうか??記念撮影・・・びっぴりの笑顔をお願いします！！

information

コロナに負けるな！2/20(sat)より
LOAFサポーターズ募集中



新型コロナウイルスの影響で皆さんの生活様式も180度変わってしまったと思います。当店も来店するお客様のスタイルが変わってしまい大打撃を受けています。昨年から色々なアクションを起こしてきましたが、さらに新しく「飲食店サポーター」に参加することになりました。店舗第1弾として、「一般サポーター」と「大学生サポーター」の2つのサポーターを募集させていただきます。

●「一般サポーター」4ヶ月:¥3,000

パンorお弁当のご購入で「本日のパン」か「お好きなドリンク」店内ご飲食で「デザート」をプレゼント。

●「大学生サポーター」2ヶ月:¥1,000

パンorお弁当のご購入で「本日のパン」か「お好きなドリンク」をプレゼント。

「本日のパン」は店内の掲示板でご案内していきます。決まったパンではなく、その日ごとに変更していきますし、不定期でスペシャルなパンや人気の食パンなんかを盛り込んでいく予定ですので、お楽しみしてください。

また、「デザート」もレギュラーメニューに載せていないスペシャルティ等も登場する計画になっています。詳しくは店頭またはお電話でお問合せ下さい。ぜひサポーター登録をお願いします。



●ベーカリーカフェ ローフ 年度末 文 | 戸井田修一

年度末は新年度への準備でいつも忙しいのですが、区切りも良く何かを新しく始めるということには向いている季節です。ローフの一部商品には納品の関係上、新年度からバーコードが必要となりました。どんなことでも新しくやっていこうとするときには勉強が必要になり、より良くするためには常に新しい知識を入れていかなければなりません。これを1人でしていくのはとても大変なことですが、数人単位になると自分が理解しきれなかった部分を他の誰かが理解していて教え合うことができます。シフォンケーキを作る作業は、できる人が後輩たちに教えてあげています。基本のレシピはありますが、混ぜ方などの動きは口で説明することが難しく、実際にやって見せてあげて同じ動きができるように何度も教えています。言葉で説明することの難しさは私達も普段感じているもので「少し」「たくさん」など曖昧なものは伝わらないことが多く「スプーン1杯」「10g」など具体的なものだとわかりやすく伝わりやすいです。作っている人にとっては当たり前

●生活支援事業所「ほつぷ」

コロナ禍で思うこと

文 近井修

今日もテレビをつければ、アナウンサーが「不要不急の外出を控えるように」と、私たちへ自粛を呼び掛けています。中国武漢の新型コロナウイルスに関するニュースから早一年。見通しの持てない不安な日々が続く中、最近では自粛による「コロナ疲れ」や「コロナうつ」の話題もニュースで取り上げられるようになり、あらためて「ココロとカラダ」のバランスを保つためには、多くの「不要不急」と言われる活動や時間が必要だと実感しています。ちょっとしたお出かけ、記念日のディナー、大切な人の笑顔や声、意味のない会話…そんな他愛のない活動や時間の積み重ねを、コロナ禍ではことごとく自粛せざるを得ない

以上、私たちが怒りや不安を感じる事は、ある意味普通のことなのかもしれません。一方で、障害の特性として「感情のコントロールが苦手」な方にとっては、事態は私たちよりもさらに深刻です。見通しの持てない不安な日々へのストレスが、怒りや不安というネガティブな感情を生みつけ、自分でも抑えきれずに繰り返し爆発させている。ストレスがかりつづけるコロナ禍では当たり前の事だと思います。私たち障がい者支援員は、彼らがそのような状況にあるという事を理解し、彼らの「行動を抑止したり、我慢を求める」前に、ネガティブな感情とうまく付き合える方法を伝えて

いくことが大切だと考えています。具体的には、利用者さんのネガティブな気持ちに寄り添い安心感を与えながら「なぜそのような事をしてはいけないのか」という丁寧な説明をしていく必要があります。コロナ禍ではネガティブな感情を持つことは当たり前であり、その「ネガティブな感情を否定せずありのままを受け入れる」ことは、利用者さんに安心感を与えます。安心感是我们が提供する福祉サービス的前提であり、安心できる環境があって初めて私たちの関わりが支援として機能していくと考えています。



ちょっと嬉しい出来事

大雪が降った次の日、町内会の除雪に〇〇さんに行ってきました。小さな雪が降り時々冷たい風が吹く中、1時間ほどスコップやママさんダンプを使って一生懸命除雪を行いました。そろそろ帰ろうか。と車に乗り込み、いざ出発。その時、〇〇さんが首に巻いていたタオルを取り「ふきなさい。ふきなさい。」とタオルで私の髪をふいてくれたのです。あまりにも突如の事でびっくりしたのですが、とても嬉しく疲れも一気に吹き飛びました。〇〇さん、心温まるひと時をありがとう。



寒かった2月が終わり、少しずつ暖かくなってきました。日中の気温もプラスになる日が続き、30cmほど積もった雪も日に日に融けています。

3月と言えば卒業や転勤、年度末などを連想しますが、こんねでは“スタート”の月になります。3月上旬にはハウスのビニール張りを行い、ハウスの中の雪が融けると土おこしを行い、種蒔きが始まります。もうこんな時期か…と時間の早さに驚かされます。今年は例年より一か月遅れて種の発注を行いました。どこに何を植えようかと今になって少し焦っていますが、焦りや不安よりもワクワクでいっぱいです。

こんねメンバーも外での活動が増え、笑顔も増えてきたように感じます。毎年この時期はかぼちゃの種蒔き用にと黒ポットに土入れ作業をしています。今年は5000個が目標！！もうこの作業にも皆慣れたものです。スタッフの指示がなくても「これはこうで、こうやって…」と確認しながらどんどん作業を進めていきます。他のメンバーにも教えながらと頼もしい限りです。この作業は皆大好き！黙々とひたすら土入れをしたり、おしゃべりを楽しみながら、いつの間にか作業の終了時間になっています。顔を真っ黒にし、とても満足気です。やっぱり皆の笑顔は最高ですね！これからどんどん忙しくなりますが、皆が笑顔になれるように支援していきたいと思います。



雪解けの時期に始まる畑の除雪、春の訪れを感じながらビニールハウスの組み立て作業、こんねの一年はこうして始まります。天候状態に左右される農作物の生育状態に合わせてながら美味しい収穫を目指してメンバー・スタッフ一丸となって一年間を過ごしています。

今年も 始まり ます。

文 佐藤千鶴子

●みんなの畑こんね



パック詰めした大豆、黒大豆、金時豆、花豆がまだ少しあります。ペーカリーカフェローフにて販売中です。どうぞ宜しくお願い致します。

3月はそれぞれの道に 旅立つ季節。

●ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」 文 | 伊丹勝
 人間関係や友達の大切さを学んだ学生時代、残りわずかな時間を楽しみ、卒業式はコロナ禍でどの様になるのかわかりませんが、どんな形になっても周りの人たちに「ありがとう」の意味を込めて笑顔で卒業してほしいと思います。「どんぐり」では卒業する利用者さんも、新しくご利用される利用者さんも今のところはいませんが、この1年間の支援を振り返り、利用者さんにとって何が良く、何が悪かったのかを精査し、これからもより良い支援を目指して努力していきたいと思ひます。コロナウイルスの感染拡大が少し減少傾向にあります。まだまだ油断せず感染予防、バランスの良い食事、適度な運動や睡眠を心がけ、体調を整えながら日々の支援を頑張っていきたいと思ひます。



【SHOP DATA】北見市公園町166番地29
 tel.0157-22-8772 定休日:毎週日・火曜日
 Open10:00 Close17:30 Lunch:11:30~15:00



●日中一時支援事業所「つくしんぼ」

体も大きく、夢も大きく。 文 | 豊嶋泰輔

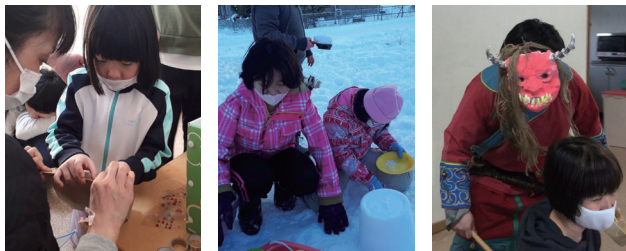
一年過ぎるのがアツという間に感じます。この一年、皆さんはどう過ごされたでしょうか。利用者さんの成長も著しく、体が大きくなった子、能力的にレベルアップ、スキルアップした子も多くいて嬉しいかぎりです。つくしんぼで言えば、例えば利用者さんをバギーに移乗する際に「お、成長したな！」と実感します。また、各々が生活に必要な能力の向上を目指し、放課後の短い時間でもトレーニングをしたりと、自立に向けての意識も徐々に芽生え始めてきました。支援員として引き続きみんなの一步一步に寄り添っていければと思います。

一方、大人になるとなかなか成長をはかるものがありません。体の成長は止まるし(小さくなる場合も...)通知表のようなものもないので、良くも悪くも結果はわかりづらいです。しかし我々も常に前を向いて、一つずつ積み上げていきたいと思います。個人的には新年度からは資格を取るための学習に励みます。試験自体も、その結果が出るのも先になります。腐らず取り組んでいきたいです。

誰もが地域であたりまえに暮らせるために

●放課後等デイサービス事業所「のーむ」 文 | 成田加奈絵

寒い日もありますが、春が近くなってきましたね！「のーむ」では小学校、中学校の卒業生たちが多く、4月の入学に向けていつもと違う空気のように感じます。「中学・高校に入学」または違うステージでの学校生活が待っているからか、子ども達の表情や雰囲気が不安ながらも少し大人になったように感じます。子ども達の成長は早い…。「卒業おめでとう」「入学おめでとう」を、また今年も伝えられることに喜びを感じ、成長した子どもたちの元気パワーに負けない様に「のーむ」は頑張ります！



放課後等
デイサービス
のーむ 4月 予定表

放課後等デイサービス事業所の～む
毎週日曜日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
* 休み	* 🐻	* 🐻	* 🐻	1 🌟 お手伝いを しよう	2 🐸 体を動かそう	3 🌟 描いて遊ぼう
4 休み	5 🐸 ドライブに 行こう	6 🐻 体を動かそう	7 🌟 避難訓練を しよう (火災)	8 🐸 ウォーキング (雨天時室内で体操)	9 🐻 習字	10 📖 お話の日 (DVD・絵本・紙芝居など)
11 休み	12 🐸 プロフィールボード を作ろう	13 🐸 プロフィールボード を作ろう / お手伝い	14 🐸 プロフィールボード を作ろう / お絵描き	15 🐸 プロフィールボード を作ろう / ぬり絵	16 🐻 進級・新入生 を迎える会 (100円)	17 🐻 お手伝いを しよう
18 休み	19 🌟 描いて遊ぼう	20 🌟 リズム遊び (首に合わせて 足踏みをしよう)	21 🐻 お手伝いを しよう	22 🐻 お楽しみ会 (100円)	23 🌟 塗り絵	24 📖 お話の日 (DVD・絵本・紙芝居など)
25 休み	26 🌟 紙芝居	27 🌟 描いて遊ぼう	28 🐻 体を動かそう	29 🐻 休み 昭和の日	30 📖 お話の日 (DVD・絵本・紙芝居など)	* 🐻



あなたにとっての卒業。

●放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」

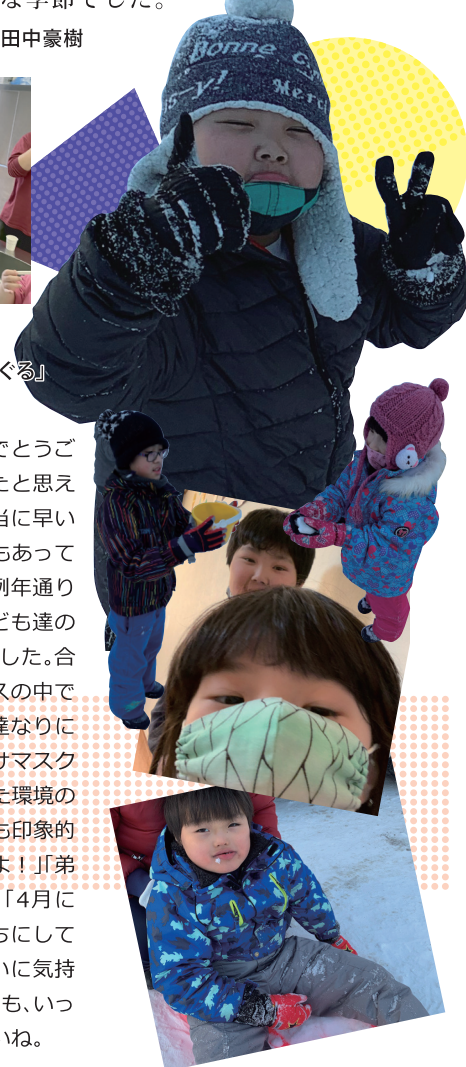
季節はすっかり卒業・卒園という単語がこちらこちらから聞こえてきます。自分にとってはコロナ渦であつという間にこの時期が来た感じでした。(悲)ぼっくるにも卒業生は沢山いて、今年からは社会人をスタートするお兄さん・お姉さんもいます。後輩達は「卒業して居なくなるのか～」と寂しがっています。

(卒業生達～遊びに来てね。)

さて、「卒業」といえば進学や就職といったイメージがありますが、最近の子ども達の様子をみると今まで見ていた漫画やおモチャで遊ばなくなったり、進んでスタッフや保護者達のお手伝いをする。といった事も聞くこともありました。そういった意味で「卒業」と捉えることもあるのではないのでしょうか？

“大きくなったな～”と感じる日々です。大人になると「卒業」は子どもの特権と思いがちですが、自分の「卒業」は何時だろう？と考えさせられます。(いつもみんなに驚かされます)なんとなく、みんなの言動から【最後に「卒業」したのは何時ですか？】と言われた気がしたそんな季節でした。

文 | 田中豪樹



●放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」

日	月	火	水	木	金	土
* 休み	* 休み	* 休み	* 休み	1 🍌 シール貼り	2 🍌 粘土	3 休み
4 休み	5 🍌 おやつを選んで食べよう	6 🍌 フルーツヨーグルト (50円)	7 🍌 塗り絵	8 🍌 ボール遊び	9 🍌 DVD鑑賞	10 休み
11 休み	12 🍌 クイズ	13 🍌 テーブルゲーム	14 🍌 おやつを選んで食べよう	15 🍌 かるた	16 🍌 進級・新入学生を迎える会 (100円)	17 休み
18 休み	19 🍌 DVD鑑賞	20 🍌 読み聞かせ	21 🍌 シール遊び	22 🍌 お誕生日会 (100円)	23 🍌 テーブルゲーム	24 休み
25 休み	26 🍌 チエリング	27 🍌 縄跳び遊び	28 🍌 お散歩	29 🍌 おやつを選んで食べよう	30 🍌 お掃除してみよう	* 休み

●放課後等デイサービス事業所「にんぐる」

文 | 寺澤絵奈

卒園・卒業を迎えられる皆さんおめでとうございませう。つい先日今年度が始まったと思えばもう年度末です。時が経つのは本当に早いです！今年は新型コロナウイルスの影響もあって、特に早く感じる気がします…。例年通りの活動ができない1年でしたが、子ども達の成長もしっかりと感じられる1年でした。合同イベントや外活動も減らし、ハウスの中で過ごす事が多かったですが、子ども達なりに「密にならないように！」「できるだけマスクをするように！」と意識をし、限られた環境の中で工夫をして遊んでいる姿がとても印象的でした。「ランドセルは〇〇色にしたよ！」「弟と一緒に学校に行くのが楽しみ♪」「4月になったら〇年生！」と新学期を心待ちにしている声も聞かれ、こちらでも微笑ましく気持ちになります。新しい学校やクラスでも、いっぱい遊んでいっぱい勉強してくださいね。

●放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」

日	月	火	水	木	金	土
* 休み	* 休み	* 休み	* 休み	1 🍌 ビーズアクセサリー作り (100円)	2 🍌 清掃	3 休み
4 休み	5 🍌 SST	6 🍌 桜餅風パンケーキ (150円)	7 🍌 ウォーキング	8 🍌 ビーズアクセサリー作り	9 🍌 ぼっくる歓迎会	10 休み
11 休み	12 🍌 清掃	13 🍌 ウォーキング	14 🍌 SST	15 🍌 Wiiで遊ぼう	16 🍌 指先の訓練	17 休み
18 休み	19 🍌 ウォーキング	20 🍌 SST	21 🍌 楽器を作ろう (カリンパ) (150円)	22 🍌 体操運動	23 🍌 カードゲームで遊ぼう	24 休み
25 休み	26 🍌 缶詰アレンジ (100円)	27 🍌 清掃	28 🍌 楽器を作ろう (カリンパ) (150円)	29 🍌 祝日	30 🍌 ウォーキング	* 休み

ふれあいホーム「のびのび」3号館 入居者募集中 詳細はお問い合わせ下さい。
介護職を目指す方や学生さん向けの物件です
 プライバシーを守りながら、高齢者や障がい者と生活を共にする体験型ボランティア活動を通じて地域で共に支えあうことができる人材の育成に適した物件です。
 平日、見学可能です。



事前に想定することは大事

●移動支援事業所「とろっこ」

去年の3月は児童期の卒業旅行を予定していましたが新型コロナの影響で中止になり、今年もいまだにコロナ禍の為、楽しみにしていた利用者さんには大変申し訳ありませんが、感染リスクを考えると卒業旅行は行える状況ではありません。

卒業旅行に限らず、移動支援は色々な外出先での支援の為、利用者さんや対応スタッフは他の事業所より感染リスクがあり、様々な感染対策を行っていますが、感染リスクをゼロにすることは困難です。今後もその旨を理解していただいた上で、移動支援をご利用いただければと思います。

さて移動支援を利用している皆さんは、買い物・温泉・食事・運動など普段と変わりなく活動できています。利用者さんや保護者さん、周りのスタッフ等のおかげで、支援をお休みすることなく元気に活動できています。しっかりとした感染対策をありがとうございます！引き続きよろしくお願いたします。

3月から契約更新を行っていますので、更新を希望される方は事前にご連絡をよろしくお願いたします。

お願い：冬本番となりました。新型コロナ対策としてマスクの着用、風邪やインフル対策、屋外活動時の温かい服装など、気温や状況に合わせた格好、持ち物のご用意をお願いいたします。また支援に関しまして日時などの変更がありましたら、お早めにご連絡をいただけますようお願い申し上げます。 文 | 山川圭一

information

4月1日より移動支援事業所「とろっこ」は、日曜・祝日が休業日となります。

新年度(令和3年4月1日)より移動支援事業所「とろっこ」では、諸般の事情により日曜・祝日を休業日とさせていただきますことになりました。

利用者の皆様にはご不便をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新連載

つぶやキ

今年度より、常勤スタッフにリレー方式でつぶやいてもらうことになりました。どんなつぶやきが聞けるでしょうか？みなさんどうぞお楽しみに！！



就労訓練課
佐藤 麻理恵

みなさまこんにちは。こんばんは！の方もいらっしやるでしょうか。色々なところに籍を置かせて頂いている佐藤(ま)@です。未だに「山本さん」の方がしっくりきます。「麻理恵さん」呼びは中学校以来で少し照れてしまいます。そんな「佐藤(ま)さん」です。先月2月号のつぶやき…凄かったですね。読んでいてニヤニヤが止まりませんでしたね。「二号連続で子どもの話になるのはどうなんだろう…」という思いと「いやいや、話さずにいられるか!？」という思いの狭間にいます。「子育てと仕事、両立なんて出来るだろうか」「復帰して一年も持たなかったらどうしよう」と、不安に思っていたことも、もう三年前になりました。

元来、泣き虫で弱虫な私がこうしてつぶやけているのも、家族だけでなく、とむての森のスタッフのみなさんに支えられているからだと思います。育休開けすぐ「私はこうだったよ～」と教えて下さった母としての先輩方、同じくらいの子が居るから気軽に話せるスタッフさん、産休・育休開けに「おかえり!」「赤ちゃん(子どもさん)げんき～!？」と、声をかけてくれた利用者さん方…「いつもありがとうございます」なんて、照れくさいし、言葉にしたらきっと泣いてしまうので、今は心に留めておきます。元々涙腺が緩いことを書きましたが、子どもが成長するにつれ、涙腺がゆる～くなっているような気がします。

娘が不意に「…しゅき♡」と言ってくれると目頭が熱くなりますし、保育園のお友達と「けっこんするの～♡」と言われたときは、世界が終わるような気さえました。昨年、七五三の写真を撮る際「プリキュアだあ～!!」と、ドレスにはしゃいでいた娘。ウエディングドレスになるまで何年あるのか。成長が楽しみでもありますが、もっとゆっくり大人になってほしいものです。会報1月号のつぶやきの後半部分に感情移入すぎて「反抗期なんて来ないで!! あっち行って!」という気持ちでいっぱいな今日この頃でした。

次回はとむての森一の幅広い人脈を持つスタッフ浅野正樹です!



今月もみなさまから寄贈をいただきました。
ご協力に感謝しています。ありがとうございます。

(2021.01/16~2021.02/15現在)

- 牧野 温子 様
・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー
- 柴山 ひみ子 様
・アルミ缶
- 田中 真由 様
・折り紙
- 岸 由起 様
・果物
- 須藤 香 様
・牛乳パック
- 山崎 直美 様
・服

- 石川 香菜 様
・お菓子
- 白石 由美 様
・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー
- 茗荷 昭子 様
・アルミ缶 ・牛乳パック
- 笠井 典子 様
・おもちゃ
- 八巻 ひとみ 様
・ゲームソフト ・ボトルキャップ
- 中村 洋子 様
・アルミ缶 ・ボトルキャップ ・トイレットペーパー

- 馬淵 由美 様
・アルミ缶
- 三輪 久美子 様
・アルミ缶
- 亀田 祐美子 様
・アルミ缶 ・牛乳パック
- 瀬口 春華 様
・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー
- 千葉 真弘 様
・ティッシュペーパー
- ときわホルモン 様
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー・リングブル
- 西島 咲織 様
・ボトルキャップ
- 熊谷 芳枝 様
・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー

- 乾 恵美子 様
・トイレットペーパー
- 宮林 幸子 様
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー・アルミ缶・お米
- 西川 美夕紀 様
・アルミ缶 ・トイレットペーパー
- 本田 千鶴子 様
・アルミ缶
- 小崎 美由紀 様
・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー
- 斎藤 よし子 様
・ウエス
- 蛸子 克代 様
・ボトルキャップ ・タオル

令和2年度 新入会員様
※順不同※敬称略※2月15日時点

会員 談話権なし 寄付金あり
・外岡 良一



studio BREMENの
LINEが誕生しました。
LINE ID : @ypd0690r

新商品、展示会など新しい情報を先行配信いたします。
創作活動に参加希望の方やアトリエ見学をご希望の方は
studio-bremen@tomute.org



**みなさまへ
寄贈のお願い**
誰もが地域であたりまえに暮らせるために
とむての森では日頃より皆様からいただく寄贈品の
数々に本当に助けられています。心から御礼を申し
上げます。引き続きよろしくお願ひいたします。

information
3月末をもって
ボトルキャップの
収集を終了します
これまで多くの皆様から寄贈があったペットボ
トルキャップですが3月末をもって収集を終了し
ますことをお知らせいたします。皆様のご協力に感
謝申し上げます。ありがとうございます。

日中一時
支援事業所
「つくしんぼ」より寄贈のお願い
新しい
お願ひ
加湿器
事業所で使用する加湿器が不足しています。ご家庭
で眠っている加湿器がありましたら寄贈のご協力を
よろしくお願ひいたします。

放課後等デ
ィサービス事業所
「の一む」より寄贈のお願い
新しい
お願ひ
リカちゃん
ぼぼちゃん
などの
お人形
事業所で使用するお人形が不足しています。ご家庭
で使っていない物がありましたらお譲りいただけると
ありがたいです。ご協力をよろしくお願ひいたします。

本部署務局より寄贈のお願い
トイレットペーパー
いつも多くの寄贈をいただいているのですが、年々利
用者さんが増えてきたこともあり、トイレットペーパー
が不足する事態となっております。ご協力をいただ
けたくありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

本部署務局より寄贈のお願い
古いタオルやシーツ
日々の業務や利用者さんの支援内容で使うので
すが、ご家庭で不要になったものがありましたら、寄贈
をいただきましたらありがたいです。皆様のご協
力をどうかよろしくお願ひ致します。

放課後等デ
ィサービス事業所
「の一む」より寄贈のお願い
子供たちが
楽しめる
DVDソフト
療育の中で、集団の中で静かに観ることができるよ
うに練習をするDVD鑑賞の時間があります。ご家庭
で不要になったDVDソフトがありましたら、ご協力を
お願ひいたします。

就労支援事業所「すてっぷ」より寄贈のお願い
**トイレットペーパー
ティッシュペーパー**
いつも多くの寄贈をいただいているのですが、毎日多
くの利用者さんがいますので、あっという間に消費し
ます。皆様のご協力をどうかよろしくお願ひ致します。

生活支援事業所「ほっぷ」より寄贈のお願い
刺繍セットを探してます。
・刺繍糸 ・刺繍針 ・刺繍枠 ・教本
ご家庭で不要になったものがありましたら、寄贈を
いただけましたらありがたいです。皆様のご協
力をどうかよろしくお願ひ致します。

児童課では、下記の玩具を探しています。
・4~5歳児対象の知育玩具・メロディー絵本
・プラレール等の動くゲーム・大きめのブロック
・カルタ等のカードゲーム ・バランスボール
ご家庭で不要になったものがありましたら、寄贈を
いただけましたらありがたいです。皆様のご協
力をどうかよろしくお願ひ致します。

本部署務局 **お米・お米券のお願い**
通所されている成人の利用者さんと共生型施設
の入居者さん等に給食の提供をしていますが、お米の
消費が進み、材料費の予算がオーバーするよう
になっております。お米やお米券などの寄贈をお願
いできましたら、ありがたいです。皆様のご協
力をどうかよろしくお願ひ致します。

studio プレメン
**創作活動に必要な図鑑・写真集や
筆などをお願ひいたします。**
所属するアーティストの豊かな感性を磨き作品をつ
くる為に必要な美術教科書・美術図鑑・動物(生き
物)・植物・乗り物・世界遺産などの図鑑や写真集、
筆・カラーボールペン、カラー筆ペンがございましたら、
寄贈をお願いいたします。

夢の貯金箱
わたしたちは日本財団「夢の貯金箱」を
応援しています。



●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に
実施されている「イオン幸せの黄色いレシート」に登録
をさせていただきます。毎月11日は「イオン・デー」です。イ
オンで買い物をして、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入
れてください。よろしくお願ひいたします。

●会員募集
**私たちは皆様のご協力で
福祉活動を行っています。**
・とむての森のサービスを利用してみたい方。
・ヘルパーの仕事をしてみたい方。
・応援して下さる方

●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」を
集めて大きくし、本当に支援を必要としている人たちに届ける貯
金箱です。とむての森では本部隣のペーカリーカフェ ローフ前に「夢
の自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を購
入すると、1本につき10円が夢の貯金箱に寄付される仕組みとなっ
ています。近くにお越しの際は、ぜひご協力をお願いいたします。

●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に
実施されている「イオン幸せの黄色いレシート」に登録
をさせていただきます。毎月11日は「イオン・デー」です。イ
オンで買い物をして、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入
れてください。よろしくお願ひいたします。

正会員 7,000円/年 (総会議決権あり)
会員 2,000円/年 (総会議決権なし)
ボランティア 2,000円/年 (総会議決権なし)
賛助会員 一口 3,000円/年 (総会議決権なし)
※詳しくはお問い合わせ下さい

- 苦情対応担当スタッフ
- * 就労支援事業所「すてっぷ」 荒谷 晴日
 - * 生活支援事業所「ほっぷ」 近井 修
 - * ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」 高橋 治仁
 - * 移動支援事業所「とろっこ」 山川 圭一
 - * 放課後等デイサービス事業所「にんぐる」 寺澤 絵奈
 - * 放課後等デイサービス事業所「の一む」 室松 阿弥
 - * 放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」 青山 尚実
 - * 日中一時支援事業所「つくしんぼ」 豊嶋 泰輔
 - * 相談支援事業所「りーふ」 吉野 友美

特定非営利活動法人
とむての森
●ふれあい@とむてホーム
北海道北見市公園町166番25
電話.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
MAIL: tomutenomori@iaa.itkeeper.ne.jp
携帯 080-1892-4918
●本部
●ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」
●移動支援事業所「とろっこ」
●就労支援事業所「すてっぷ」
●ふれあいホーム「のびのび」1号館
●地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」

●ふれあい@あったかホーム
北海道北見市公園町166番29
電話.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
●ペーカリーカフェローフ ●studio プレメン
●ふれあいホーム「のびのび」2号館
●ほくおうハウス
北海道北見市北央町90番地8
電話/FAX.0157-24-8003
●放課後等デイサービス事業所「の一む」

●ふれあい@しゅんこうハウス
北海道北見市春光町1丁目24-9
電話.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
●日中一時支援事業所「つくしんぼ」
●ふれあいホーム「のびのび」3号館
●オレンジスタジオ
北海道北見市寿町1丁目6番20号
電話/FAX. 0157-32-8715
●放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」

TOMUTE NO MORI NETWORK
●こうえんハウス
北海道北見市公園町137番48
電話/FAX.0157-22-8771
●放課後等デイサービス事業所「にんぐる」
●相談支援事業所「りーふ」
●なみきハウス
北海道北見市並木町510番地14
電話.0157-33-1645
●生活支援事業所「ほっぷ」